

ANABAS  
audio

CDクロックラジオシステム

AA-003

取扱説明書

保証書付

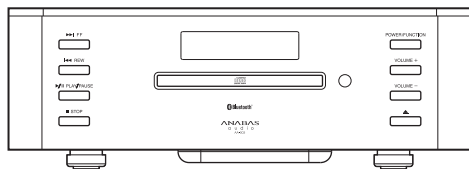
本書の裏表紙に保証書がございますので、  
内容をよくご確認ください。

## ご使用になる前に

この取扱説明書(保証書付)を最後まで  
お読みのうえ正しくお使いください。

日本国内専用

FOR USE IN JAPAN ONLY



ご購入いただきありがとうございます。

なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に保管してください。

万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

## 目次

● 安全上のご注意	2
● Bluetooth®製品について	5
● 梱包品	5
● 各部の名前	6
● お使いになる前の準備	10
● 電源を準備する	10
● FM室内アンテナを接続する	10
● リモコンの電池を入れる	11
● リモコンの操作方法	11
● リモコン操作のご注意	11
● 電源を入れる	12
● 時刻を合わせる	13
● 基本的な使い方	15
● 機能を切り換える	15
● 音量を調整する	15
● 表示部の明るさを変更する	15
● CD取扱上のご注意	16
● 使用できるCDについて	16
● CD取扱上の注意	16
● CDの聞き方	17
● CDを再生する	17
● CDの再生を操作する	18
● ラジオの聞き方	19
● 受信できる局を探す(サーチ)	19
● よく聞く局を登録する(プリセット)	20
● プリセットした局を聞く	20
● 音声をモノラルに切り換える	21
● レコードの聞き方	21
● レコードを聞く前の準備	21
● レコードを聞く	22
● HDMI入力端子を使ってテレビ音声を聞く	23
● HDMI入力端子を使って テレビ音声を聞く前の準備	23
● HDMI入力端子を使ってテレビ音声を聞く	23

● USBメモリーの音楽の聞き方	24
● 音楽データを再生する	24
● USBデータの再生を操作する	25
● Bluetooth®を使っての音楽の聞き方	26
● Bluetooth®を使っての音楽再生を操作する	26
● いろいろな聞き方	27
● 再生モードの表示(CD/USB)	27
● 再生モードの選択(CD/USB)	27
● 音質の選択	27
● プログラム再生(CD/USB)	28
● プログラムの解除(CD/USB)	28
● 目覚しを使用する	29
● スリープを設定する	31
● ヘッドホンの使い方	32
● リモコン無しで本機を操作する	33
● 電源を入れ、機能を切り換える	33
● リモコン無しで時刻を合わせる	33
● 音量の調整	33
● リモコン無しでの各操作	34
● お手入れ	37
● 本体のお手入れ	37
● 電源プラグのお手入れ	37
● 仕様	37
● 故障かな?と思ったら	38
● 保証とアフターサービス	39
● アフターサービスについて	39
保証書	裏表紙

# ● 安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐため、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ必ずお守りください。

製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は、次のようになっています。

## ■【記号の意味】

 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 <b>注意</b>	人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。
--	---------------------------------	---	--------------------------------

## ■【本文中に使われている絵表示の意味】

 <b>禁止</b>	 <b>分解禁止</b>	 <b>ぬれ手禁止</b>	 <b>水ぬれ禁止</b>	 <b>指示を守る</b>	 <b>プラグを抜く</b>
--	---	--	--	--	---

## ⚠ 警告



発煙や変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
煙が出なくなるを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。



電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、電源プラグが冷えたのを確認しコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む

確実に差し込む

交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。  
差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。



電源コードのコネクターは、本体の電源コード接続端子に確実に差し込む

指示を守る

差し込みかたが悪いと、発熱によって火災の原因となります。本機を移動したりしたときは、差込部分のゆるみがないかご確認ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因となります。



分解・修理・改造はしない

分解禁止

感電・火災の原因となります。  
内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



雷が鳴り出したら、電源コードに触れない

禁止

感電の原因となります。



落としたり、強い衝撃を与えてキャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

## 警告



電源コードを取り扱うときは、つぎのことを守る

禁止

- 傷つけない
- 延長するなど加工しない
- 加熱しない・引っ張らない
- 重い物を載せない・はさんだりしない
- 無理に曲げない・ねじらない
- 束ねたりしない

守らないと、火災・感電の原因となります。



入れない

機器の上に物を置いたり、ダクトやすき間から異物を入れたりしない

金属類(クリップや針、コインなど)や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、感電・火災の原因となります。

特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



水ぬれ禁止

雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所に置いたり使用したりしない

火災・感電の原因となります。

降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



禁止

次のような場所には置かない

• 風呂場など、水がかかったり、湿気の多い場所

• 雨、きりなどが直接入り込むような場所

• 火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所

• 直射日光の当たる場所

• 炎天下の車内・ほこり、油煙の多い(調理場など)場所

• 振動の強い場所

• 腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所

• 極端な高温、低温、温度変化の激しい場所

• ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所

火災・感電の原因となります。



プラグを抜く

内部に水や異物等が入ったらすぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



ほこりをとる

電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりをとる

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

## 注意



禁止

円形ディスク以外は使用しない

円形以外の特殊な形状(ハート型、カード型など)をしたディスクを使用すると、高速回転によりディスクが飛び出し、けがの原因となります。



禁止

ひびわれ、変形、接着剤で補修したディスクを使用しない

高速回転によりディスクが飛び出し、けがの原因となります。



禁止

機器の上に乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

ディスクが回転中は手を触れない

回転中にディスクに触れるとけがの原因になります。



禁止

長時間音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

長時間で使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

## ⚠ 注意



### 持ち運ぶときは、電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く

コードが傷つき、けがや火災・感電の原因となります。



### 音量に注意

指示を守る

- 始めから音量を上げ過ぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。
- 電源を切るときは音量を小さくしておいてください。電源を入れたとき、突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。



### 電源プラグをコンセントから引き抜くときは、電源プラグを持って引き抜く

プラグを抜く

コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。



### 電源プラグは容易に手が届くコンセントに接続する

指示を守る

主電源スイッチを切っても電源から完全に遮断されていません。万一の事故防止のため、すぐに電源プラグを抜くことができるコンセントに接続してください。



### 結露が生じた場合は、結露がとれてから使用する

指示を守る

寒いところから急に暖かい場所へ移動すると、本機やディスクのピックアップレンズなどに結露が生じる場合があります。この状態で使用すると、正しく動作しなかったり、感電・故障の原因になる場合があります。このような時は電源プラグを抜き、CDを取り出して、1時間ほどその状態で放置し結露がとれてからご使用ください。



### 乾電池を取り扱うときは、つぎのことを守る

指示を守る

- 単4形乾電池以外の電池は使用しない
  - 極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
  - 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れてない
  - 乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない
  - 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない
  - 使い切った乾電池は、リモコンから取り出す
  - 水に濡らしたり、濡れた手で触れない
- 発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

## ■ 免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- この商品の不具合により録音されなかった場合の録音内容の補償についてはご容赦ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

## ■ 著作権について

- CDを無断で複製、放送、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。

# Bluetooth<sup>®</sup>製品について

本製品は、特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則の認証を取得したモジュールを内蔵しています。

以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解したり改造すること。
- モジュールに貼ってある認証ラベルをはがすこと。

2.4 F H 8

- 無線製品表示の説明

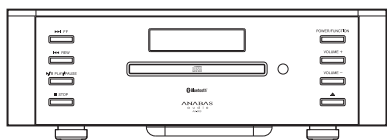
使用周波数：2.4GHz帯、 変調方式：FH-SS変調方式、 与干渉距離：80m

## ⚠ 注意

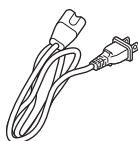
- 本機の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジなどや、医療用、産業用などや、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。そのため、本機と他の無線局とで電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用を停止するか、使用場所を移動してください。
- Bluetooth<sup>®</sup>のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社太知ホールディングスは、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

# 梱包品

ご使用前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万が一、不足がある場合は、お問い合わせになられた販売店または当社のサポートセンターまでご連絡ください。



CDクロックラジオシステム  
AA-003(本機)



電源コード  
(約 1.8m)



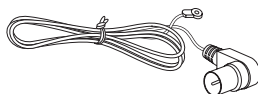
リモコン



保証書付き取扱説明書  
(本書)



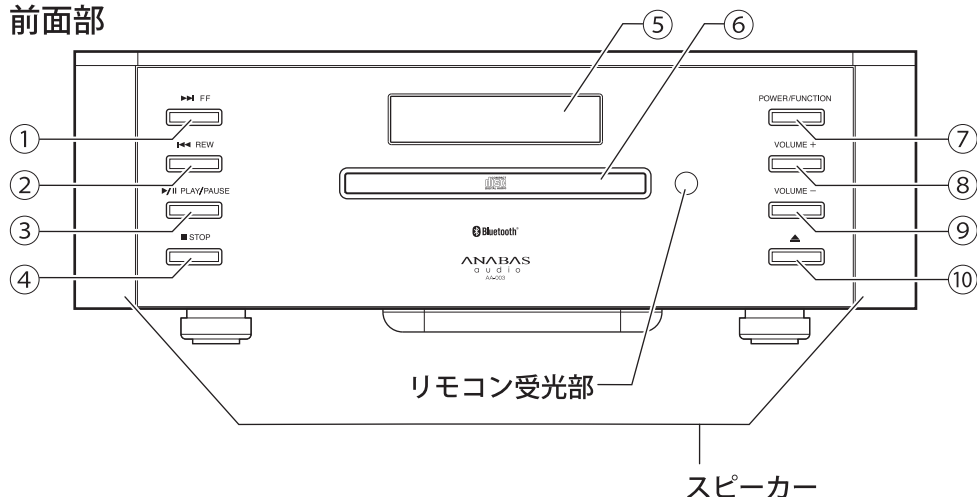
防振ゴムマット



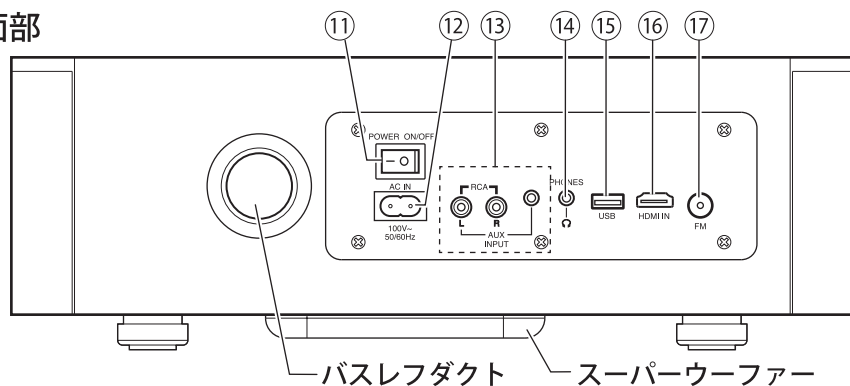
FM室内アンテナ (約 1.5m)

# 各部の名前

## 前面部



## 後面部



### ① ▶▶ FF (早送り) ボタン

[CD/USB]

次の曲に移動します。  
長く押すと、再生中の曲の早送りになり、手を離すと再生に戻ります。

[BT]

次の曲に移動します。

[FM ラジオ]

周波数が高くなります。  
長く押すと、連続して周波数が高くなり、受信できる放送局を探します。

[電源待機時]

時刻の設定をおこなうときにボタンを押して項目を選択します。

### ② ◀◀ REW (早戻し) ボタン

[CD/USB]

前の曲に移動します。  
長く押すと、再生中の曲の早戻しになり、手を離すと再生に戻ります。

[BT]

前の曲に移動します。

[FM ラジオ]

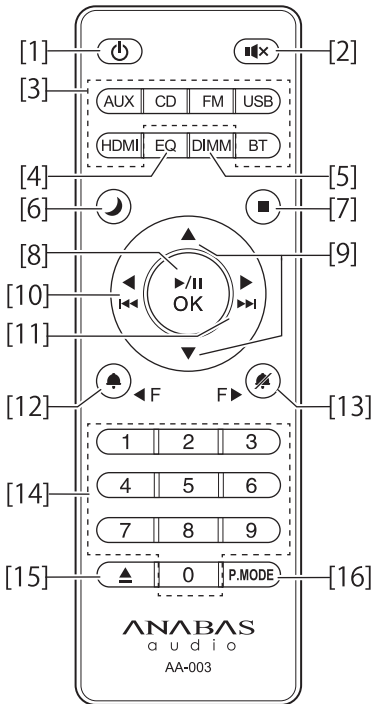
周波数が低くなります。  
長く押すと、連続して周波数が低くなり、受信できる放送局を探します。

[電源待機時]

時刻の設定をおこなうときにボタンを押して項目を選択します。

- ③ **▶/|| PLAY/PAUSE (再生/一時停止) ボタン**  
[CD/USB/BT]  
再生と一時停止を切り換えます。  
[電源待機時]  
長押しすると、時刻設定モードになります。時刻の設定をおこなっているときに押し、選択した項目を決定します。
- ④ **■ (停止) ボタン**  
[CD/USB]  
CD/USBの音楽再生を停止します。  
[FMラジオ]  
押すたびに、AUTOとMONOを切り換えます。
- ⑤ **表示部**  
各機能のそれぞれの状態を表示します。  
[電源待機時]  
時刻を表示します。
- ⑥ **CDトレイ (CD挿入口)**  
▲ボタンを押して、ここを開けてCDをセットします。
- ⑦ **POWER/FUNCTION(電源/機能)ボタン**  
[電源待機時]  
本機の電源が入ります。  
[電源入時]  
押すたびに本機の機能を以下の順番で切り換えます。  
HDMI→外部入力(AUX)→CD →  
←FM←Bluetooth(BT)←USB←  
長押しすると、電源待機状態になり、時刻が表示されます。
- ⑧ **VOLUME+ (音量大) ボタン**  
音量を大きくします。長く押すと、連続して音量を大きくします。
- ⑨ **VOLUME - (音量小) ボタン**  
音量を小さくします。長く押すと、連続して音量を小さくします。
- ⑩ **▲ (CDトレイ開/閉) ボタン**  
CDトレイの開ける、閉めるをおこないます。
- ⑪ **主電源 (電源入/切) スイッチ**  
本機の主電源の入・切に使用します。
- ⑫ **電源コード接続端子**  
付属の電源コードを差し込みます。
- ⑬ **AUX INPUT (外部入力) 端子**  
テレビやDVDデッキなどの音声出力端子やスマートフォンのヘッドホン端子などを接続して、本機の機能を外部入力(AUX)に切り換えると、本機のスピーカーから接続した機器の音声が出力されます。  
※Φ3.5mmステレオ端子接続ケーブル、RCAピンケーブルは付属していません。
- ⑭ **PHONES (ヘッドホン) 端子**  
お持ちのイヤホンまたはヘッドホンを接続できます。  
※イヤホンまたはヘッドホンを接続するとスピーカーから音は出なくなります。
- ⑮ **USB接続端子**  
音楽データの入ったUSBメモリーを接続して、再生することができます。  
※本端子を使用して、接続した機器の損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ⑯ **HDMI入力端子**  
市販のHDMIケーブル(ハイスピードタイプ)を使用して、本機にARC機能対応の市販のテレビを接続します。  
HDMIケーブルを通してテレビからの音声を入力し、本機のスピーカーで聞くことができます。  
※この機能を使用する場合は、ARC(Audio Return Channel)に対応したテレビを使用してください。
- ⑰ **アンテナ接続端子**  
付属のFM室内アンテナを接続します。  
※「FM室内アンテナを接続する」(P.10)をご覧ください。FM室内アンテナを接続してください。

## リモコン



### [1] 〇 (電源) ボタン

本機の電源入と電源待機を切り換えます。  
 ※ 本機を長時間使わないときは、本体背面の主電源スイッチを切りにしてください。

### [2] 〰 (消音) ボタン

ボタンを押すと再生中の音声が消えます。  
 もう一度押すと元に戻ります。

### [3] 機能切換ボタン

再生する音源を切り換えます。

### [4] EQ (イコライザー) ボタン

再生する音声に合わせて、音質を切り換えます。

MUSIC→MOVIE→NEWS  
 ↑—————FLAT—————↓

### [5] DIMM (明るさ) ボタン

押すたびに表示部の明るさを明と暗で切り換えます。

### [6] 〸 (スリープ) ボタン

ボタンを押すたびに電源が待機状態になるまでの時間を設定できます。設定できる時間の間隔は、90分間から10分間まで10分間隔で設定できます。

90→80→70→……→20→10→OFF

### [7] ■ (停止) ボタン

[CD/USB]

CD/USBの音楽再生を停止します。

[FMラジオ]

押すたびに、AUTOとMONOを切り換えます。

### [8] ▶/|| OK (再生/一時停止/OK) ボタン

[CD/USB/BT]

再生と一時停止を切り換えます。

[電源待機時]

長押しすると、時刻設定モードになります。

時刻の設定をおこなっているときに押すと選択した項目を決定します。

### [9] ▲/▼ (音量) ボタン

音量を大きく/小さくします。

長く押しすと、連続して音量が変化します。

### [10] ◀ ◀◀ (早戻し/スキップ) ボタン

[CD/USB]

前の曲に移動します。

長く押しすと、再生中の曲の早戻しになり、手を離すと再生に戻ります。

[BT]

前の曲に移動します。

[FMラジオ]

周波数が低くなります。

長く押しすと、連続して周波数が低くなり、受信できる放送局を探します。

[電源待機時]

時刻の設定、目覚しの設定をおこなうときにボタンを押して項目を選択します。



## [11] ▶▶▶ (早送り/スキップ) ボタン

[CD/USB]

次の曲に移動します。  
長く押すと、再生中の曲の早送りになり、手を離すと再生に戻ります。

[BT]

次の曲に移動します。

[FMラジオ]

周波数が高くなります。  
長く押すと、連続して周波数が高くなり、受信できる放送局を探します。

[電源待機時]

時刻の設定、目覚しの設定をおこなうときにボタンを押して項目を選択します。

## [12] ◀◀F (目覚し/フォルダスキップ) ボタン

[電源待機時]

ボタンを長押しすると、目覚しの設定状態になります。

設定内容を確認するには、このボタンを長押しして、目覚しの設定状態にしてから、このボタンを押します。ボタン押すたびに目覚しの設定内容を表示します。

[USB]

前のフォルダーに移動します。

※目覚し再生中は、機能しません。

## [13] ⚡F▶ (目覚し解除/フォルダスキップ) ボタン

[電源待機時]

ボタンを押すと、目覚しの設定を解除します。

[USB]

次のフォルダーに移動します。

※目覚し再生中に押すと、目覚しの設定を解除し、電源待機状態になります。

## [14] 数字 (1 ~ 9、0) ボタン

[CD/USB]

お聞きになりたい曲の番号を直接選べます。  
10曲目以上の曲を聞くときは数字を2秒以内に連続して押します。

[FM]

ボタンを長押しすると、今聞いている放送局を押したボタンの数字に記憶します。  
ボタンを短く押すと、記憶した放送局を選局します。

## [15] ▲ (CDトレイ開/閉) ボタン

CDトレイの開ける、閉めるをおこないます。

## [16] 再生モード (P.MODE) ボタン

[CD/USB]

ボタンを押すと現在の再生モードを表示し、さらにボタンを押すたびに再生モードを切り換えます。

ONE→ALL→RAM  
←NORM←

停止中にボタンを長押しすると、プログラムモードになります。

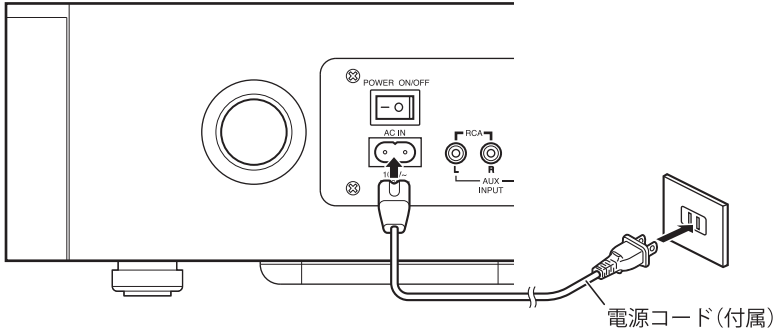
# ● お使いになる前の準備

## ● 電源を準備する

1. 付属の電源コードのコネクターを本機背面の電源コード接続端子に奥までしっかりと接続します。

- ※ 付属の電源コードは本機専用です。
- ⚠ ※ 付属の電源コード以外は使わないでください。
- ※ 付属の電源コードを他の機器に使わないでください。

2. 電源コードを交流100Vのコンセントに接続します。

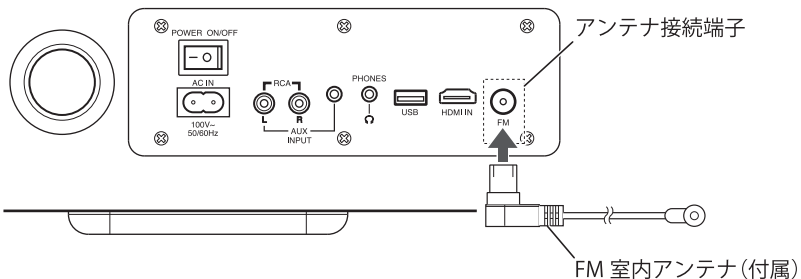


- ⚠ ※ 濡れた手で電源コードの抜き差しはしないでください。感電のおそれがあります。
- ※ 主電源スイッチを切っても電源から完全には遮断されていません。万一の事故防止のため、すぐに電源プラグを抜くことができるコンセントに接続してください。

## ● FM室内アンテナを接続する

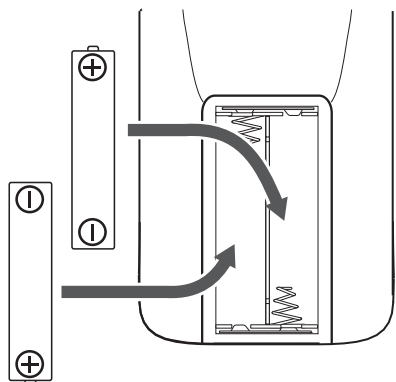
1. 本機背面のアンテナ接続端子に付属のFM室内アンテナを接続します。

- FM室内アンテナを接続した後に放送を受信し、雑音の少ない位置にテープなどでFM室内アンテナを固定してください。



## ●リモコンの電池を入れる

1. リモコン背面の電池ケースふたを外します。
2. 単4形乾電池（別売）の極性をよく確認して、電池ケースに2本入れます。



※ 充電式の電池はお使いにならないでください。リモコンの故障や感電の原因となることがあります。

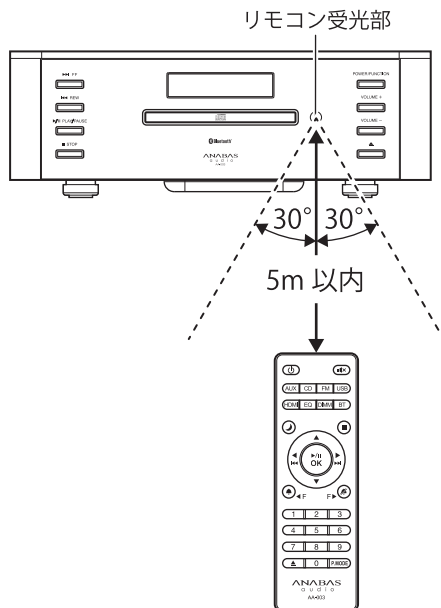
- 電池は付属しておりません。ご使用になる電池は、単4形アルカリ乾電池をお勧めいたします。

3. リモコン背面の電池ケースふたを取り付けます。

## ●リモコンの操作方法

リモコンの操作範囲は本機から約5mで、リモコン受光部から左右に各30度の範囲でお使いください。

1. リモコンを本機のリモコン受光部に向けて、各ボタンを押します。



## ●リモコン操作のご注意

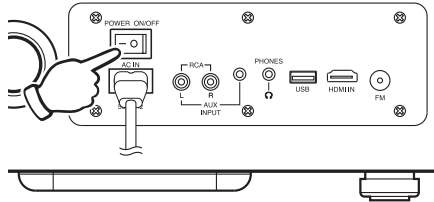
リモコンは、赤外線を使っております。以下についてご注意のうえ、お使いください。

- 本機に直射日光や強い光を当てないでください。特にリモコン受光部に直射日光や強い光が当たるとリモコンが正しく動作しないことがあります。
- リモコンと本機のリモコン受光部の間に遮蔽物を置かないでください。リモコンからの信号が受信できず、本機が正しく動作しないことがあります。

# ●電源を入れる

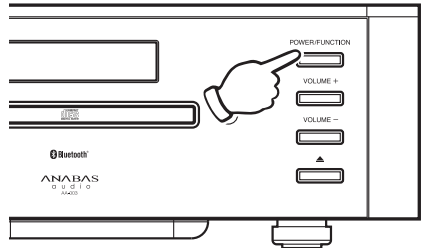
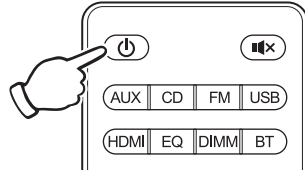
## 1. 本機背面の主電源スイッチの入(-)側を押します。

- 「00:00」が表示され、電源待機状態になります。
- 「時刻を合わせる」(P.13) をご覧になり、時刻を合わせてください。



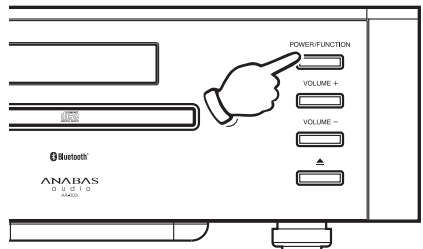
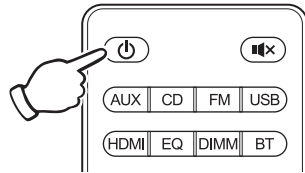
## 2. 電源を入れるには、リモコンの【】ボタンを押します。

- 本体の【POWER/FUNCTION】ボタンを押しても、電源を入れることができます。
- 「HDMI」が表示され、HDMI機能になります。
- 他の機能に切り換えるには、「機能を切り換える」(P.15)をご覧ください。
- 電源待機状態で再度電源を入れると、最後に使った機能になります。



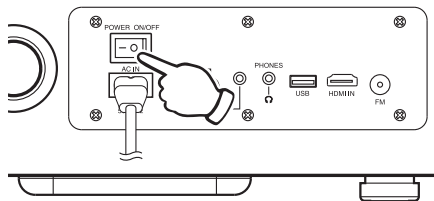
## 3. 電源待機状態に戻すには、リモコンの【】ボタンを押します。

- 電源待機状態になり、時刻表示のみになります。
- 本体で電源待機状態にするには、電源待機状態になるまで【POWER/FUNCTION】ボタンを長押ししてください。




## 4. 電源を切るには、本機背面の主電源スイッチの切(O)側を押します。

- 主電源を切ると、時刻の設定は消去されます。再度主電源スイッチを入れたときには、時刻を設定してください。

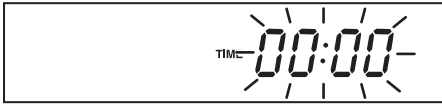
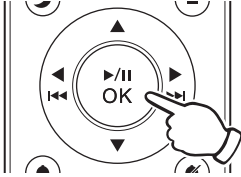


# ●時刻を合わせる

## 1. 電源待機状態を確認します。

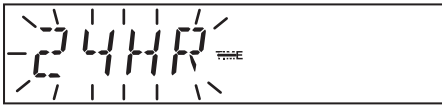
- 電源が入っていると、時刻を合わせることはできません。電源が入っているときは、リモコンの【】ボタンを押して電源待機状態にしてください。

## 2. リモコンの【▶/|| OK】ボタンを長押しします。

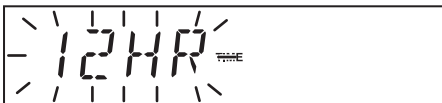
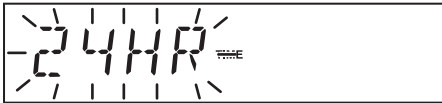
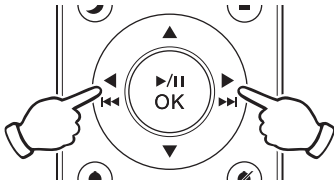


- 初めてお使いになる時、または主電源を切った後は、電源を入ると「00:00」が表示されます。

- 「24HR」が点滅します。

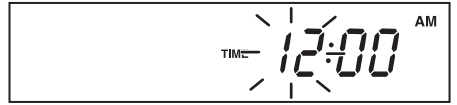
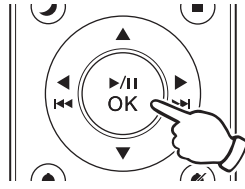


## 3. リモコンの【◀◀】または【▶▶】ボタンを押して、「24HR」(24時間表示) または「12HR」(12時間表示) を選びます。



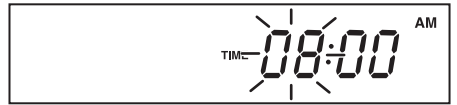
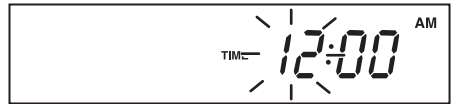
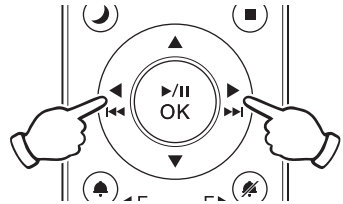
- 【◀◀】または【▶▶】ボタンを押すたびに、時間表示は変わります。

## 4. 時間表示を決定するには、リモコンの【▶/|| OK】ボタンを押します。



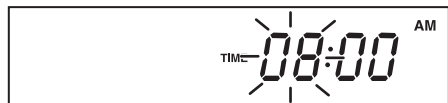
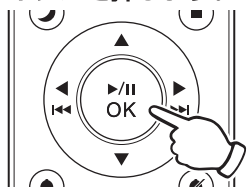
- 時間が点滅します。

## 5. リモコンの【◀◀】または【▶▶】ボタンを押して時間を合わせます。

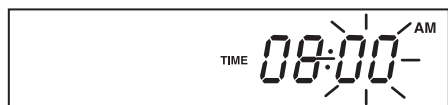


- 【◀◀】または【▶▶】ボタンを押すたびに、時間が変わります。
- 【◀◀】または【▶▶】ボタンを押し続けると、時間が速く変わります。

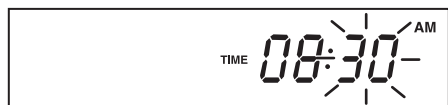
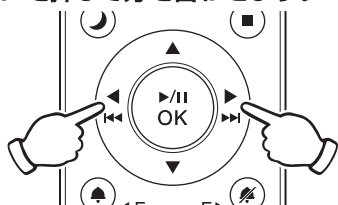
6. 時間を決定するには、リモコンの【▶/|| OK】ボタンを押します。



- 分が点滅します。

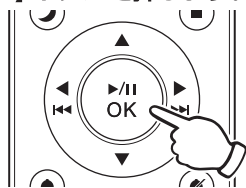


7. リモコンの【◀◀】または【▶▶】ボタンを押して分を合わせます。



- 【◀◀】または【▶▶】ボタンを押すたびに、分が変わります。
- 【◀◀】または【▶▶】ボタンを押し続けると、分が速く変わります。

8. 分を決定するには、リモコンの【▶/|| OK】ボタンを押します。




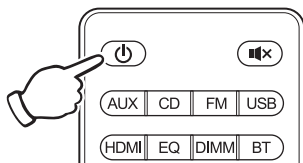
- これで時刻設定が完了です。

※ 本体の【▶/|| PLAY / PAUSE】、【▶▶ FF】および【◀◀ REW】ボタンを押しても時刻を合わせることができます。

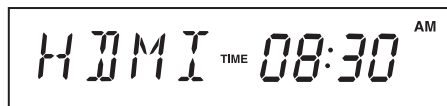
# ● 基本的な使い方

## ● 機能を切り換える

1. 電源待機状態を確認します。
2. 電源を入れるには、リモコンの【】ボタンを押します。

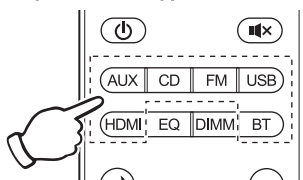


- 電源が入ると、表示部の左側に前回使っていた機能が表示されます。




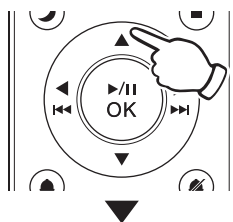
- 初めてお使いになる時、または主電源を切った後は、電源を入ると「HDMI」が表示されます。

3. 機能を切り換えるには、リモコンの【機能切換 (AUX、CD、FM、USB、HDMI、BT (Bluetooth))】ボタンを押します。



## ● 音量を調整する


1. 音量を上げるには、リモコンの【】ボタンを押します。




- 本体の【VOLUME+】ボタンを押しても、音量を上げることができます。




※ 音量は徐々に上げてください。特に、イヤホンをお使いのときは、突然大きな音を出力して耳を傷めるおそれがあります。

- 音量設定の初期値は08です。主電源を切ると音量は初期値に戻ります。
- 音量は00 ~ 32の間で設定できます。
- 本体の【VOLUME+】ボタンまたはリモコンの【】ボタンを押し続けると、音量を連続して大きくできます。

2. 音量を下げるには、リモコンの【】ボタンを押します。

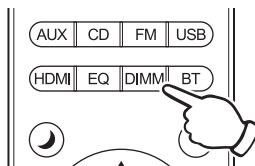


- 本体の【VOLUME-】ボタンを押しても、音量を下げるすることができます。
- 本体の【VOLUME-】ボタンまたはリモコンの【】ボタンを押し続けると、音量を連続して小さくできます。

## ● 表示部の明るさを変更する

表示部の明るさを明と暗の2段階で切り換えることができます。

1. 表示部の明るさを変更するには、リモコンの【DIMM】ボタンを押します。



- ボタンを押すたびに、表示部の明るさを切り換えます。

# ● CD取扱上のご注意

## ●使用できるCDについて

JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

- コピーコントロールCD、特殊形状ディスクなどのJIS規格外ディスクを使用された場合には、再生および音質の保証はしかねます。
- CD-R/RWディスクについて
- この商品は、CD-DAフォーマットで記録されたCD-R/RWディスクを再生することができます。ただし、ディスクおよび記録に使用したレコーダーの状態によっては再生できない場合があります。
- 未記録のCD-R/RWディスクを入れないでください。ディスクの読み取りに時間がかかることがあります。誤って回転中にディスクを取り出そうとした場合、ディスクに傷をつけることがあります。
- VCD (ビデオCD) は再生できません。

※ メディアの種類、録音時の設定(書き込みスピードなど)によっては再生できないか、音質が著しく悪い場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 以下のCD、光ディスクは絶対に再生させないでください。

- DVD (音楽DVD含む)
- 音楽CDではないCD (データ記録用のものなど)
- 録音されていないCD-R/RW

※ 上記のものを再生すると大音量でスピーカーが破損、また、お聞きになった方の聴力に障害を及ぼす危険があります。

- 円形以外のCD、CD-R (ハート形、名刺形など)



※ 上記のものを再生すると回転時に遠心力が不均等に働き、本体を破損させるおそれがあります。

## ●CD取扱上の注意

再生面、レーベル面ともにシールを貼ったり、傷をつけないようにしてください。

### ■ 持ち方

再生面、レーベル面に触れないよう、図のように持ちます。



### ■ お手入れの方法

ディスクに指紋や汚れがついた場合は、やわらかい布で放射状に拭き取ります。レコードのように円状に拭かないでください。



※ 市販のCDクリーニングキットを使うとより効果的です。

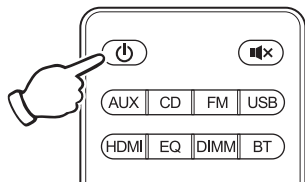
鑑賞し終わったCDは本体に入れたままにせず、ケースに入れて保存してください。



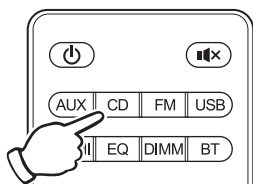
# ● CDの聞き方

## ● CDを再生する

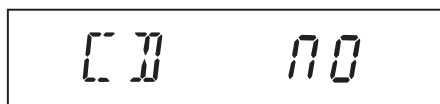
1. リモコンの【】ボタンを押し、電源を入れます。



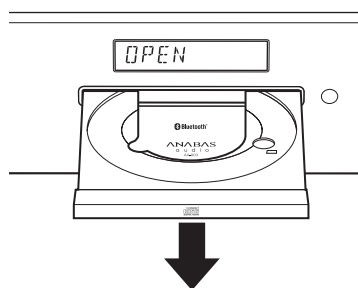
2. リモコンの【CD】ボタンを押します。



- CDが選ばれると、「CD」に続き「READ」が表示され、その後に「CD NO」が表示されます。

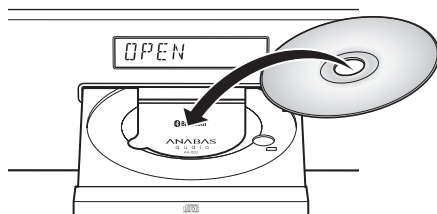


3. リモコンの【】ボタンを押し、CDトレイを開きます。




- 「OPEN」が表示されます。

4. CDトレイにCDを乗せます。

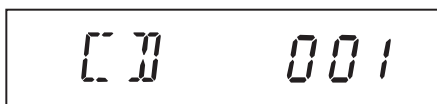


5. リモコンの【】ボタンを押し、CDトレイを閉じます。



- ※ CDトレイの前面部を押して、CDトレイを閉じないでください。故障の原因となることがあります。
- ※ CDトレイを閉じるときは、必ずリモコンまたは本体の【】ボタンを押してください。

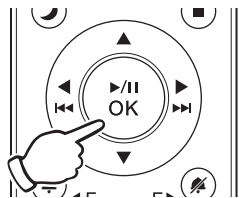
- 「READ」が表示され、曲の番号が表示されます。その後に、最初の曲から再生が始まり、再生経過時間が表示されます。
- 曲が変わる度に、曲の番号が表示されます。
- CD再生中は、曲の再生経過時間（約15秒）と曲の番号（約3秒）が交互に表示されます。



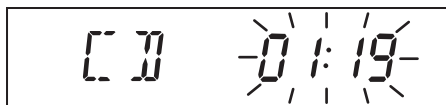
- 最後の曲が再生されると、再生は自動的に終了します。
- CD再生中にCDトレイを開けると、CDの再生は停止します。
- 再生中に電源コードを抜くと本機の故障の原因となることがあります。必ずCDが停止したのを確認してから電源コードを抜いてください。

## ●CDの再生を操作する

1. 再生を一時停止するには、再生中にリモコンの【▶/|| OK】ボタンを押します。

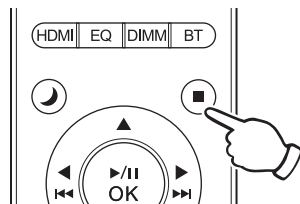


- 一時停止中は、再生経過時間が点滅します。



- 再生/一時停止 (||) ボタンをもう一度押すと、再生に戻ります。

2. 再生を停止するには、リモコンの【■】ボタンを押します。



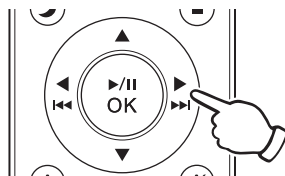
- CDの回転が止まり、総曲数の表示に変わります。

## ●曲の始めに移動する

1. 聞きたい曲に戻るには、リモコンの【◀◀◀】ボタンを聞きたい曲になるまで何回か押します。



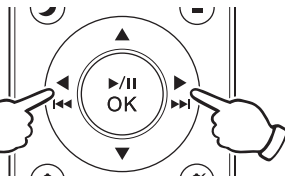
2. 聞きたい次の曲に進むには、リモコンの【▶▶▶】ボタンを聞きたい曲になるまで何回か押します。



- 停止または一時停止中に、【◀◀◀】または【▶▶▶】ボタンを押してお好みの曲を選んで再生することもできます。

## 早送り/早戻し再生をする

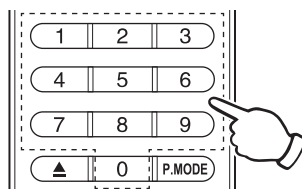
1. 早送り/早戻し再生するには、再生中に1秒以上リモコンの【◀◀◀】または【▶▶▶】ボタンを押し続けます。



- 早送り/早戻しは、曲を越えて行うことができません。
- 一時停止中も、早送り/早戻しを行うことができます。

## ●好きな曲番を直接再生する

1. 好きな曲番を直接再生するには、リモコンの数字ボタンで再生する曲の番号を押します。

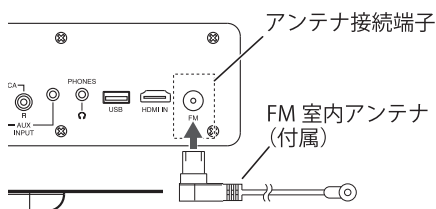


- 数字ボタンを押してから約4秒後に選択した曲に移動します。
- 10曲目以上の曲番を選ぶときは数字ボタンを2秒以内で続けて押します。
- 収録曲数を超える数字が押されたときは、収録曲の最後の曲番を再生します。

# ● ラジオの聞き方

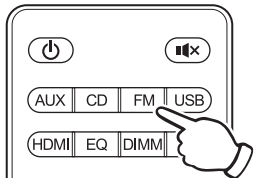
本機はワイドFM (FM補完放送)に対応しています。ワイドFM (FM補完放送)とはAM (中波)放送局のエリアにおいて難聴対策や災害対策を目的としてFM放送の周波数90.1～94.9MHzを用いてAM放送局がFM放送をすることです。

## 1. 付属のFM室内アンテナをアンテナ接続端子に接続します。

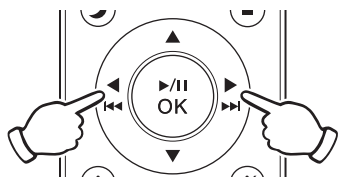


## 2. リモコンの【】ボタンを押し、電源を入れます。

## 3. リモコンのFMボタンを押します。



## 4. 聞きたい局に周波数を合わせるには、リモコンの【】または【】ボタンを何度か押します。

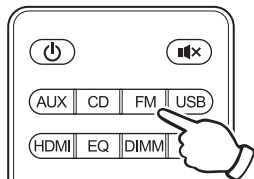


- パソコンなどの電子機器が近くにあると、音声にノイズが入ったり、受信できないことがあります。パソコンなどの電子機器からは離してお使いください。

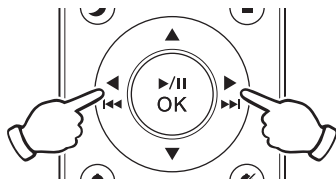
## ● 受信できる局を探す (サーチ)



受信できる局を自動で探すことができます。

### 1. リモコンのFMボタンを押します。



### 2. リモコンの【】または【】ボタンを長押しします。



- ボタンから指を離しても、受信できる局になるまで、自動で周波数が変わります。
- リモコンの【】または【】ボタンを押すと、サーチは止まります。

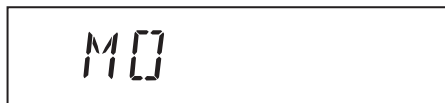
### 3. 自動で受信できたことを確認します。



- 電波の状態などにより、サーチをおこなっても受信できないことがあります。
- ステレオ放送を受信したときは、「ST」が表示されます。



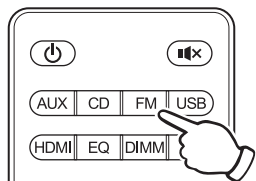
- モノラル放送を受信したときは、「MO」が表示されます。



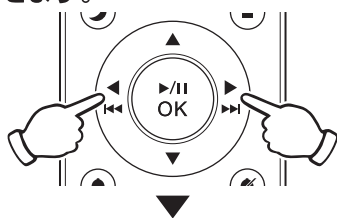
## ●よく聞く局を登録する (プリセット)

よくお聞きになる局を10局まで登録できます。

### 1. リモコンのFMボタンを押します。

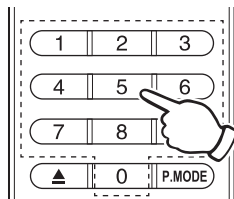


### 2. リモコンの【◀◀】または【▶▶】 ボタンを長押しし、登録したい局に 合わせます。



### 3. プリセット番号として登録したい番号と 同じリモコンの数字ボタンを長押しし ます。

- 数字ボタンの0は、プリセット番号10になります。

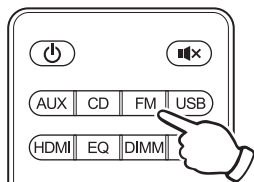


- プリセット番号が点滅します。

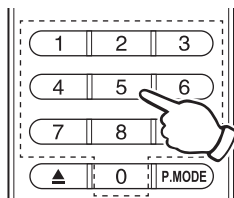


## ●プリセットした局を聞く

### 1. リモコンのFMボタンを押します。



### 2. リモコンの数字ボタンでプリセット番 号を押します。



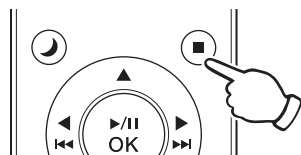
- 例えば「P05」にプリセットした局を聞くには、数字ボタンで5と押してください。



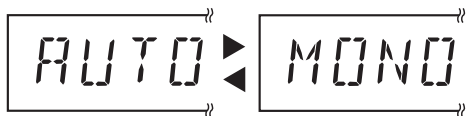
## ● 音声をモノラルに切り換える

お聞きの方の音声をモノラルに切り換えることができます。

### 1. リモコンの【■】ボタンを押します。



- ボタンを押すたびに、音声のAUTO（オート）とMONO（モノラル）が切り換わります。



- AUTO（オート）に切り換えると、ステレオの放送を受信したときに音声をステレオに切り換えます。
- MONO（モノラル）に切り換えると、放送のステレオまたはモノラルに係らず、受信した音声をモノラルに切り換えます。
- MONO（モノラル）に切り換えた時、放送局を受信しても「MO」は表示されません。
- 受信したステレオ音声にノイズが多いときは、MONO（モノラル）に切り換えてください。ノイズが少なくなることがあります。ただし音声はモノラルになります。

## ● レコードの聞き方

お持ちのレコードプレーヤーを本機の上に乗せ、レコードを演奏することができます。

※本機にはフォノイコライザーを搭載しておりません。フォノイコライザーを内蔵していないレコードプレーヤーを直接本機に接続するとレコードの音が正常に再生できませんので、本機とレコードプレーヤーの間に市販のフォノイコライザーアンプを接続してください。

※本機とレコードプレーヤーは、市販のΦ3.5mmのステレオケーブルまたはRCAピンケーブルで接続してください。

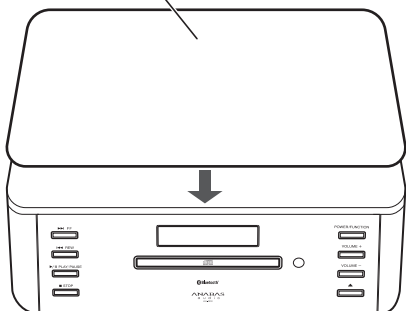
※Φ3.5mmのステレオケーブルおよびRCAピンケーブルは付属していません。市販のケーブルをお買い求めください。

### ● レコードを聞く前の準備

#### ● 防振ゴムマットを乗せる

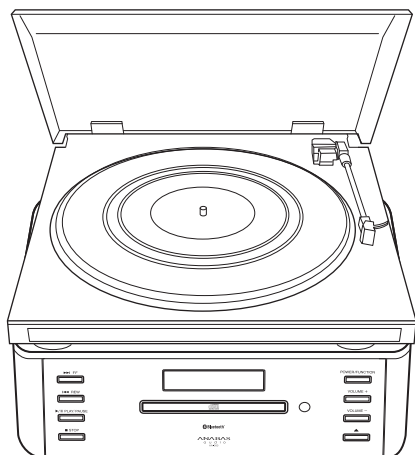
### 1. 付属の防振ゴムマットを本機の上面に乗せます。

防振ゴムマット  
(付属)



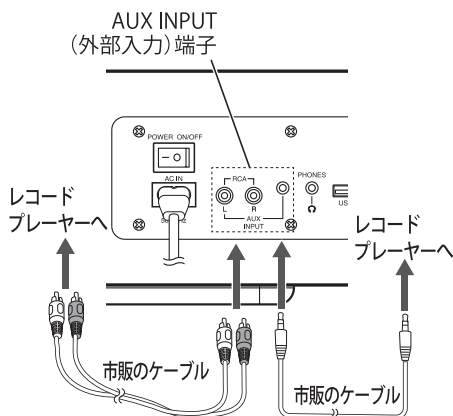
## ● レコードプレーヤーの設置

1. お持ちのレコードプレーヤーを本機に乗せます。



※ 本機の上面からはみ出すようなレコードプレーヤーは、本機には乗せないでください。落下して故障やけがの原因となることがあります。

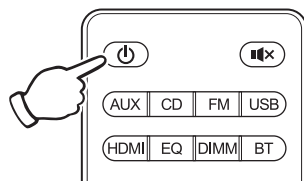
2. AUX INPUT (外部入力) 端子のΦ3.5mmステレオミニジャックまたはRCAジャックとレコードプレーヤーの音声出力端子(ヘッドホン端子やRCA出力端子など)を接続します。



- レコードプレーヤーへの接続は、レコードプレーヤーの取扱説明書をよくご覧ください。

## ● レコードを聞く

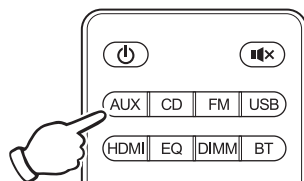
1. リモコンの【**⏻**】ボタンを押し、電源を入れます。



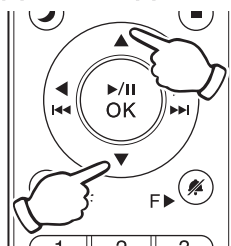
2. リモコンの【**▼**】ボタンを押して、音量を最小にします。



3. リモコンの【**AUX**】ボタンを押します。



4. レコードの演奏をおこないます。
5. リモコンの【**▲**】または【**▼**】ボタンを押して、聞きやすい音量にします。



- ※ お持ちのラジカセやラジオなどのΦ3.5mmステレオミニジャックまたはRCAジャックの出力端子を持つ機器であれば同様の操作で聞くことができます。

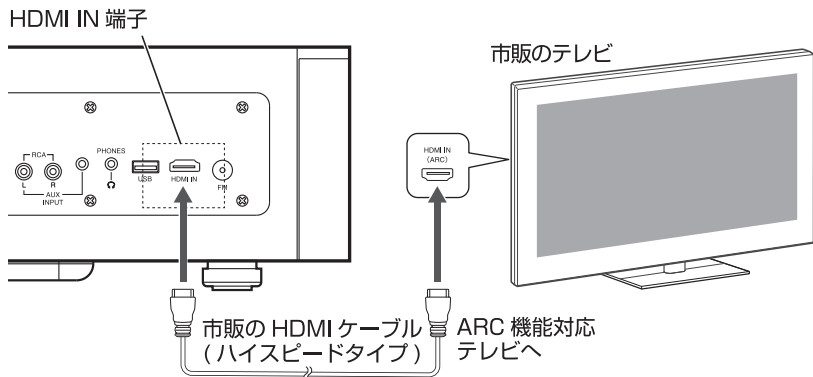
# ● HDMI入力端子を使ってテレビ音声を聞く

市販のHDMIケーブルを使用して、本機にお持ちのARC機能対応テレビを接続します。テレビからの音声を入力し、本機のスピーカーで聞くことができます。

※HDMIケーブル（ハイスピードタイプ）は付属していません。市販のケーブルをお買い求めください。

## ●HDMI入力端子を使ってテレビ音声を聞く前の準備

1. 本機のHDMI IN端子とお持ちのARC機能対応テレビを接続します。



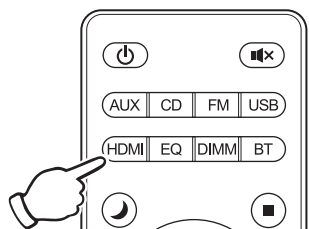
●テレビのHDMIコントロール機能を有効にしてください。（詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。）

## ●HDMI入力端子を使ってテレビ音声を聞く

1. リモコンの【**⏻**】ボタンを押し、電源を入れ、【**▼**】ボタンを押して、音量を最小にします。



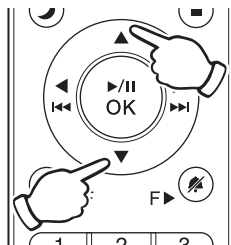
2. リモコンの【HDMI】ボタンを押します。



3. お持ちのARC機能対応テレビの音声を【接続した外部機器】に切り換えます。

●テレビの音声切換の設定は、テレビの取扱説明書をよくご覧ください。

4. リモコンの【**▲**】または【**▼**】ボタンを押して、聞きやすい音量にします。



# ● USBメモリーの音楽の聞き方

## ● 音楽データを再生する

本機はUSBメモリー内の音楽データを再生することができます。

※ 容量が大きいUSBメモリーを使用すると、USBメモリーが発熱し不具合が生じることがあります。メモリー容量32GB以下のUSBメモリーを使用してください。



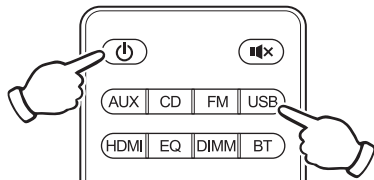
※ 再生できる音楽データはMP3、WMA\*、FLAC(最大96kHz/24ビット)/データ転送速度4000kbps)です。ただし、これらの音楽データでも、データの作成方法により再生できない場合があります。



Windows、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

\*"WMA" (Windows Media Audio)は、米国マイクロソフト社の開発したオーディオコーデックです。

## 1. リモコンの電源(⏻)ボタンを押し、電源を入れ、USBボタンを押します。

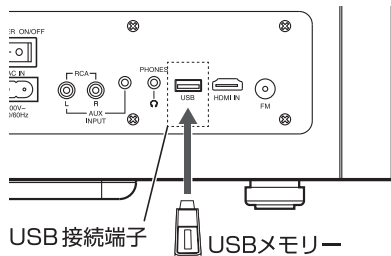


- USBが選ばれると、「USB」に続き、「USB NO」が表示されます。

USB

USB NO

## 2. 本体背面のUSB接続端子に音楽データが入ったUSBメモリーを接続します。



※ USBメモリーには向きがあります。向きをよく確かめて接続してください。無理に接続すると本機またはUSBメモリーを破損するおそれがあります。

- USBメモリーを接続すると、「USB」に続き「READ」が表示され、曲の番号が表示されます。その後、フォルダ番号、曲の番号が表示され、USBに記録された順に曲が再生され、再生経過時間が表示されます。
- 曲が変わる度に、フォルダ番号、曲の番号が表示されます。
- USBの音楽を再生中は再生経過時間(約15秒)、フォルダ番号(約2秒)、曲の番号(約3秒)が交互に表示されます。

USB F03

USB 011

USB 00:30

- 最後の曲が再生されると、再生は自動的に終了します。



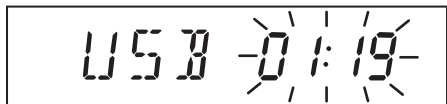
※ USBメモリーとの相性によってUSBメモリーを挿したまま、機能を他の機能からUSBに切り換えるとデータが読めないことがあります。このようなときは一度USBメモリーを抜き、機能をUSBに切り換えてからUSBメモリーを接続してください。



## ● USBデータの再生を操作する

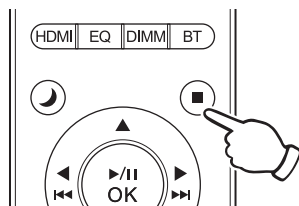
1. 再生を一時停止するには、再生中にリモコンの【▶/|| OK】ボタンを押します。

- 一時停止中は、再生経過時間が点滅します。



- 再生/一時停止 (▶/||) ボタンをもう一度押すと、再生に戻ります。

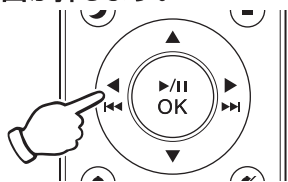
2. 再生を停止するには、リモコンの【■】ボタンを押します。



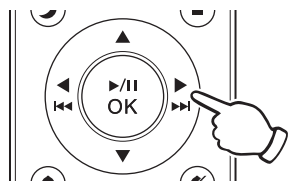
- 再生が止まり、総曲数の表示に変わります。

## ● 曲の始めに移動する

1. 聞きたい曲に戻るには、リモコンの【◀ ◀◀】ボタンを聞きたい曲になるまで何回か押します。



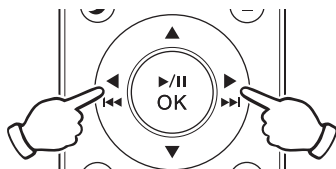
2. 聞きたい次の曲に進むには、リモコンの【▶ ▶▶】ボタンを聞きたい曲になるまで何回か押します。



- 停止または一時停止中に、早戻し (◀◀) または早送り (▶▶) ボタンを押してお好みの曲を選んで再生することもできます。

## ● 早送り/早戻し再生をする

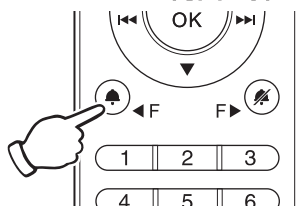
1. 早送り/早戻し再生するには、再生中に1秒以上リモコンの【◀ ◀◀】または【▶ ▶▶】ボタンを押し続けます。



- 早送り/早戻しは、曲を越えて行うことができません。
- 一時停止中も、早送り/早戻しを行うことはできますが、早送り/早戻しを停止した位置から再生を始めます。

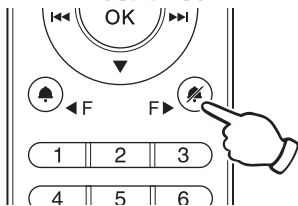
## ● フォルダの始めに移動する

1. 聞きたいフォルダに戻るには、リモコンの【▲/◀F】ボタンを聞きたいフォルダになるまで何回か押します。



- 目覚し再生中は、機能しません。

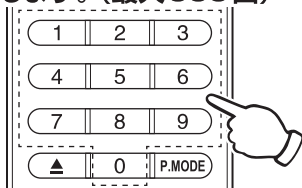
2. 聞きたいフォルダに進むには、リモコンの【▲/F▶】ボタンを聞きたいフォルダになるまで何回か押します。



- 目覚し再生中に押すと、目覚しの設定を解除し、電源待機状態になります。

## ●好きな曲番を直接再生する

### 1.好きな曲番を直接再生するには、リモコンの数字ボタンで再生する曲の番号を押します。(最大999曲)



- 数字ボタンを押してから約4秒後に選曲した曲に移動します。
- 10曲目以上999曲目以下を選ぶときは、数字ボタンを2秒以内で続けて押します。
- 収録曲数を超える数字が押されたときは収録曲の最後の曲番を再生します。
- 999曲目を越える曲番は、再生可能ですが、直接再生することはできません。  
また、表示部の曲番は、下3桁表示となります。
  - 1000曲目再生のとき"USB 000"
  - 1001曲目再生のとき"USB 001"

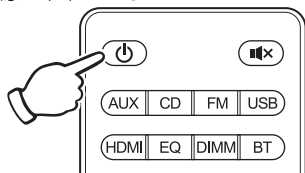
# ● Bluetooth<sup>®</sup>を使っての音楽の聞き方

スマートフォンやポータブルオーディオなどのBluetoothの機能を持つ機器(以下、Bluetooth機器)内の音楽データを再生することができます。

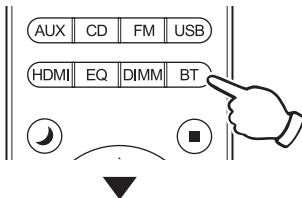


※対応しているBluetoothのプロファイルは、「A2DP v1.3、AVRCP v1.6」です。ただし、接続しようとする機器により、プロファイルが上記に対応していても、再生できない場合があります。

### 1.リモコンの電源(⏻)ボタンを押し、電源を入れます。



### 2.リモコンの【BT】ボタンを押します。



### 3. Bluetooth機器と本機をペアリングします。

- ペアリング中は、表示部の「BT」が点滅します。

- Bluetoothのペアリングの方法は、お使いになるBluetoothの機能を持つ機器の説明書をご覧ください。
- Bluetooth機器には、本機は、「AA-003」と表示されます。
- ペアリングが完了すると、表示部の「BT」は、点灯になります。

### 4. Bluetooth機器の音楽を再生します。

## ● Bluetooth<sup>®</sup>を使っての音楽再生を操作する

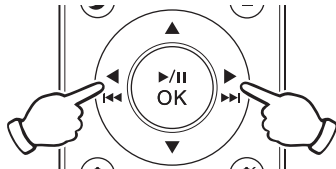
### ●再生を操作する

- 再生を一時停止するには、再生中にリモコンの【▶/|| OK】ボタンを押します。再生を再開するには、リモコンの【▶/|| OK】ボタンをもう一度押します。



### ●曲の始めに移動する

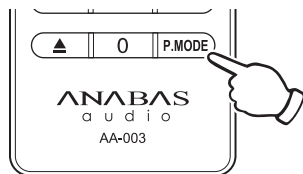
- 聞きたい曲に移動するには、リモコンの【◀ ◀◀】または【▶ ▶▶】ボタンを聞きたい曲になるまで何回か押します。



# ● いろいろな聞き方

## ● 再生モードの表示 (CD/USB)

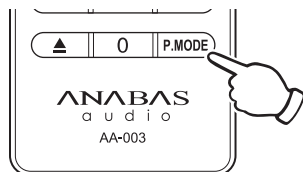
### 1. 曲の再生中にリモコンの再生モード (P.MODE) ボタンを押します。



- 現在の再生モードを表示します。  
NORM : 通常再生モード  
ONE : 1 曲リピート再生モード  
ALL : 全曲リピート再生モード  
RAM : 全曲ランダム再生モード

## ● 再生モードの選択 (CD/USB)

### 1. 再生モードを表示しているときに、リモコンの再生モード (P.MODE) ボタンを押します。



- 再生モード (P.MODE) ボタンを押すたびに、再生モードの表示が以下のように切り換わります。

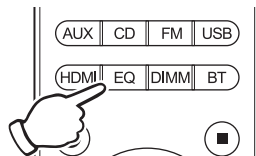
ONE → ALL → RAM  
← NORM ←

- 1.1 曲リピート再生モード (ONE)  
1 曲をくり返し再生します。
  2. 全曲リピート再生モード (ALL)  
全ての曲をくり返し再生します。
  3. 全曲ランダム再生モード (RAM)  
全ての曲の順番をばらばらに再生します。  
全ての曲が再生し終わると停止します。
  4. 通常再生モード (NORM)
- 電源を待機状態にすると設定した再生モードは解除され、通常再生モードになります。
  - 再生中は曲の番号の次に再生モードが約2秒表示されます。(通常再生モードを除く)

## ● 音質の選択

音質を聞く音楽やシーンに合わせて変更できます。

### 1. リモコンの [EQ] ボタンを押します。

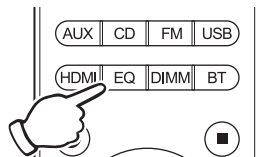


- [EQ] ボタンを押すたびに、音質は以下のように切り換わります。

MUSIC → MOVIE → NEWS  
← FLAT ←

1. 音楽モード (MUSIC)  
音楽再生に適した音質になります。
  2. 映画モード (MOVIE)  
映画の音声を外部入力等で再生するときに適した音質になります。
  3. ニュースモード (NEWS)  
ラジオでニュース等の音声を再生するときに適した音質になります。
  4. フラットモード (FLAT)  
音質に変化を加えないモードです。
- 電源を待機状態にしても、設定した音質モードは保持されます。

### 2. 選択した音質を確認するには、リモコンの [EQ] ボタンを押します。

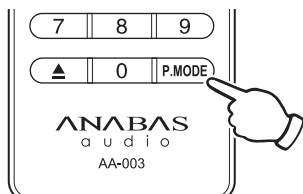


- 音質が約5秒間表示されます。

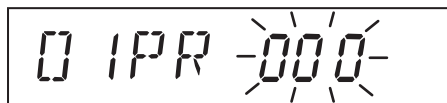
## ●プログラム再生 (CD/USB)

再生停止中にリモコンの再生モード (P.MODE) ボタンを長押しすると、好きな曲の番号を選んでプログラムできます。

### 1. 停止中に再生モード (P.MODE) ボタンを長押しします。

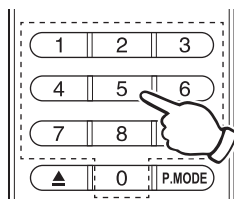


- "01PR" が表示され "000" が点滅します。

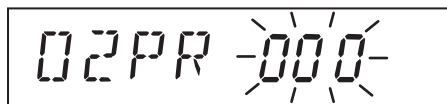


### 2. リモコンの数字ボタンを押してプログラムする曲の番号を入力します。

- 入力した曲の番号が表示され点灯します。



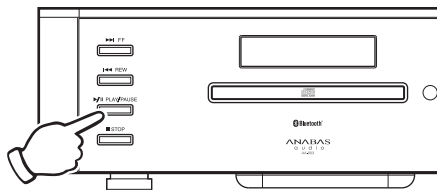
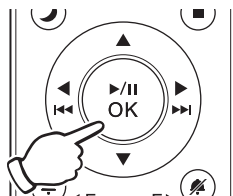
- 1 曲目のプログラムが完了し、"02PR" が表示され "000" 点滅し、2 番目にプログラムする曲の番号の入力待ちになります。



### 3. 2の操作をくり返してプログラムする曲を全て入力します。

- 20 曲までプログラムできます。

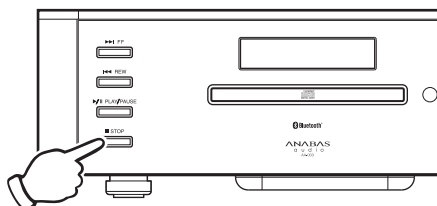
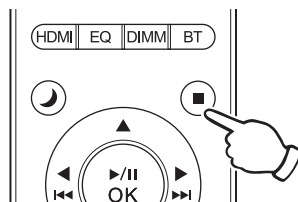
### 4. プログラムする曲の入力が全て完了したら、リモコンまたは本体の再生 / 一時停止 (▶/||) ボタンを押します。



- プログラムした曲を順番に再生します。
- 最後の曲が再生されると、再生は自動的に終了します。
- 曲の再生が停止してもプログラムモードは解除されません。
- プログラム再生モード中はランダム再生はできません。

## ●プログラムの解除 (CD/USB)

### 1. 停止中にリモコンまたは本体の停止 (■) ボタンを押すと、プログラムが解除されます。



- 電源を待機状態にしたときはプログラム再生モードを解除します。

# ● 目覚しを使用する

目覚ましの再生を開始する時刻および停止する時刻を指定できます。また、目覚しとしてFMラジオ、CDまたはUSBを目覚しとして再生できます。


## ● 目覚しの動作について

- アラームの種類にCDを設定したときは、1曲目から再生します。
- アラームの種類にFMラジオ (FM) を設定したときは、最後に聞いた放送局を受信します。
- アラームの種類にUSBを設定したときは、最上位のフォルダの曲から再生します。
- アラームの種類にCDまたはUSBを設定しても再生できなかったときは、自動的にFM (ラジオ) に切り換わります。
- 目覚ましの停止を設定した時刻になると、再生が停止し、電源待機状態になります。
- 停止した目覚ましは、目覚ましを解除するまで、毎日設定した時刻に再生されます。

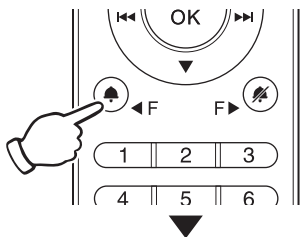
## ● 目覚しを設定する

※ 時刻が設定されていないと、目覚しを設定することができません。目覚しを設定する前に、必ず時刻を設定してください。

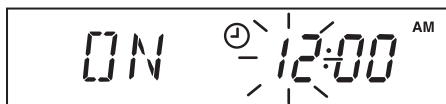
### 1. 電源待機状態を確認します。






- 電源が入っていると、目覚しを設定することはできません。電源が入っているときは、リモコンの【】ボタンを押して電源待機状態にしてください。

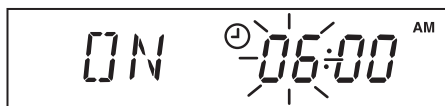
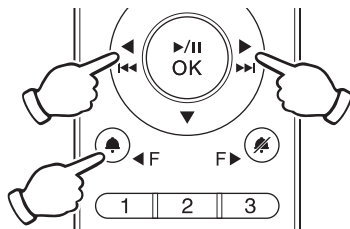
### 2. リモコンの【】ボタンを長押しします。








- 時間が点滅表示します。

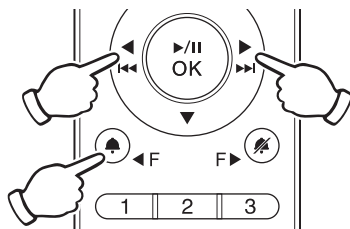


3. リモコンの【 】または【 】ボタンを押して、目覚しが起動する時間を設定し、リモコンの【】ボタンを押します。



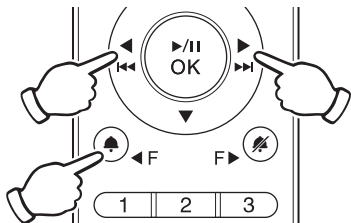
- 時間を決定すると分が点滅表示します。

4. リモコンの【 】または【 】ボタンを押して、目覚しが起動する分を設定し、リモコンの【】ボタンを押します。



- 分を決定すると音量表示が点灯します。

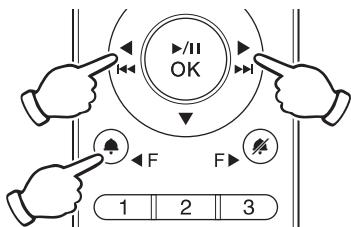
5. リモコンの【◀◀】または【▶▶】ボタンを押して、目覚しの音量を設定し、リモコンの【▲】ボタンを押します。



- 目覚ましの音量は、リモコンの【▲】または【▼】ボタンでは設定できません。【◀◀】または【▶▶】ボタンで設定してください。



6. リモコンの【◀◀】または【▶▶】ボタンを押して、目覚しの種類を設定し、リモコンの【▲】ボタンを押します。

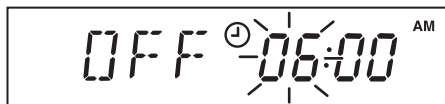
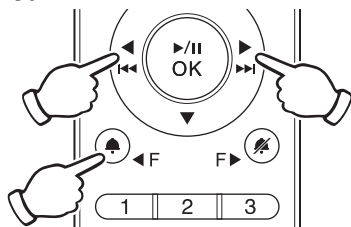


- 目覚しの種類は以下のように表示されます。

CD → FM (ラジオ) → USB

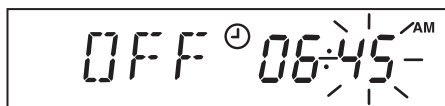
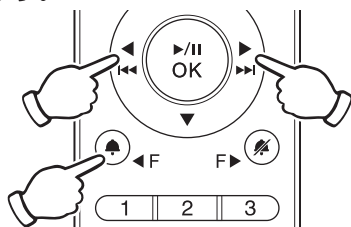


7. リモコンの【◀◀】または【▶▶】ボタンを押して、目覚しが停止する時間を設定し、リモコンの【▲】ボタンを押します。



- 時間を決定すると分が点滅表示します。

8. リモコンの【◀◀】または【▶▶】ボタンを押して、目覚しが停止する分を設定し、リモコンの【▲】ボタンを押します。



- 分を決定すると、目覚ましが設定され、電源が切れ時刻表示に戻ります。
- 目覚ましが設定されると、「⌚」が表示されます。




- 目覚まし再生中は、「⌚」が点滅します。



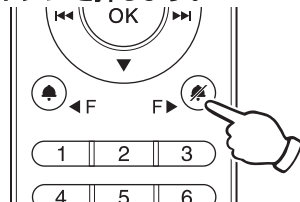
## ● 目覚しを解除・再設定する


目覚ましを解除したり、解除した目覚ましを再度設定することができます。

### 1. 電源待機状態を確認します。

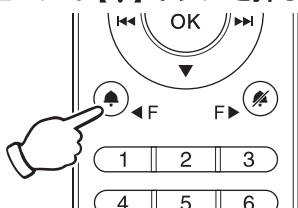
- 電源が入っているときは、リモコンの【】ボタンを押して電源待機状態にしてください。



### 2. 目覚しを解除するには、リモコンの【】ボタンを押します。



- 目覚まし解除され、「」が消えます。

### 3. 解除した目覚しを再設定するには、リモコンの【】ボタンを押します。



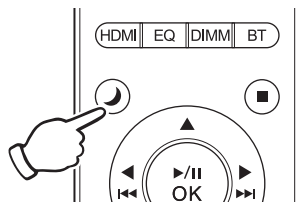
- 目覚ましが再設定され、「」が表示されます。
- 前回設定した条件で、目覚ましが起動・停止します。
- 目覚し再生中に、【】ボタンを押すと、目覚しの設定を解除し、電源待機状態になります。

## ● スリープを設定する

音楽を聞いているときに、電源が切れるまでの時間を設定できます。



### 1. 電源を入れ、機能を選びます。

### 2. リモコンの【】ボタンを何度か押し電源が切れるまでの時間を選択します。



- 電源が切れるまでの時間は、90分間から10分間まで10分間隔で設定できます。

90→80→70→……→20→10→OFF

- スリープ時間を設定後、操作をしないで元の表示に戻ってもスリープ時間は設定されます。
- スリープ時間が「OFF」の表示になるまでスリープ()ボタンを何度か押しと、スリープは解除されます。
- 電源が切れるまでの時間を確認するには、スリープ()ボタンを短く押します。約3秒間残り時間が表示され、その後元の表示に戻ります。

# ● ヘッドホンの使い方

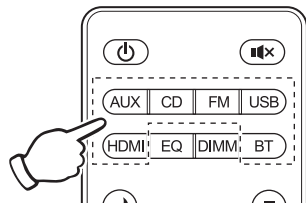
お持ちのΦ3.5mmのステレオミニプラグのイヤホンまたはヘッドホンをお使いいただけます。

※イヤホンおよびヘッドホンは付属していません。市販のイヤホンまたはヘッドホンをお買い求めください。

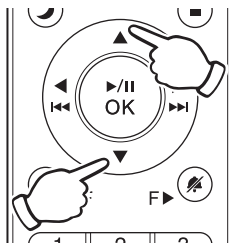
## 1. リモコンの【▼】ボタンを押して、音量を最小にします。



## 3. リモコンの【機能切換 (AUX、CD、FM、USB、HDMI、EQ、DIMM、BT) ボタンを押して、再生したい機能を選択します。



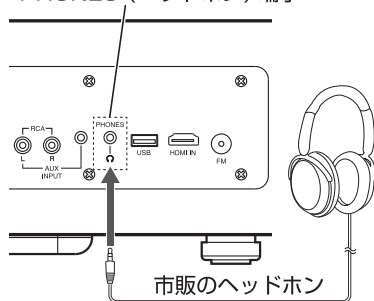
## 4. リモコンの【▲】または【▼】ボタンを押して、聞きやすい音量にします。



※ 音量は徐々に上げてください。特に、イヤホンをお使いのときは、突然大きな音を出力して耳を傷めるおそれがあります。

## 2. ヘッドホン端子にΦ3.5mmのステレオミニプラグのイヤホンまたはヘッドホンを接続します。

PHONES (ヘッドホン) 端子



●イヤホンまたはヘッドホンが接続されると、スピーカーから音は出なくなります。

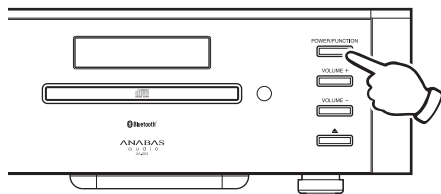


# ● リモコン無しで本機を操作する

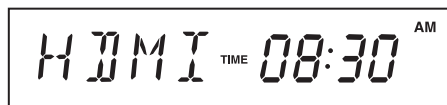
付属のリモコンを使わずに、本機を操作することができます。

## ● 電源を入れ、機能を切り換える

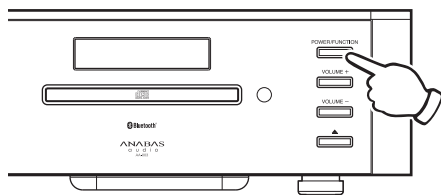
1. 電源待機状態を確認します。
2. [POWER /FUNCTION] ボタンを押し、電源を入れます。



- 電源が入ると、時刻表示から前回使っていた機能が左側に表示されます。



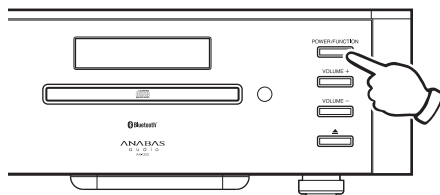
3. [POWER /FUNCTION] ボタンを押し、機能を切り換えます。



- [POWER /FUNCTION] ボタンを押すたびに、機能は以下のように切り換わります。

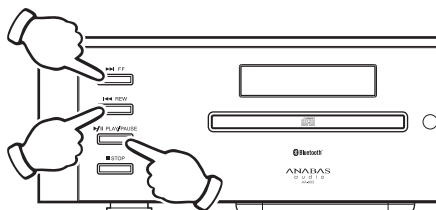
HDMI→外部入力(AUX)→CD  
←FM←Bluetooth(BT)←USB←

4. 電源を待機状態に戻すには、[POWER/FUNCTION] ボタンを長押しします。



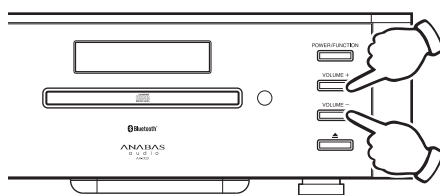
## ● リモコン無しで時刻を合わせる

1. 電源待機状態を確認します。
  - 電源が入っていると、時刻を合わせることはできません。電源が入っているときは、[POWER /FUNCTION] ボタンを長押しして電源待機状態にしてください。
2. 「時刻を合わせる」(P.13) をご覧になり、[▶/|| PLAY/PAUSE]、[▶▶ FF] および [◀◀ REW] ボタンを押して時刻を合わせます。



## ● 音量の調整

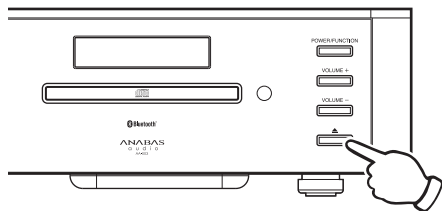
1. 本体の [VOLUME+] または [VOLUME-] ボタンを押して、聞きやすい音量にします。



## ● リモコン無しでの各操作

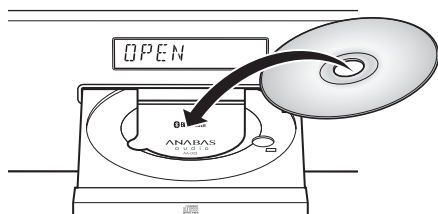
### ● CDの聞き方

1. 機能をCDに切り換えます。
2. 【▲】ボタンを押し、CDトレイを開けます。



- 「OPEN」が表示されます。

3. CDを挿入し、【▲】ボタンを押し、CDトレイを閉じます。

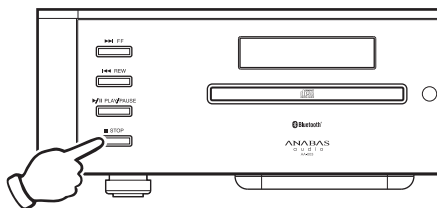


- 「READ」が表示され、曲の番号が表示されます。その後、最初の曲から再生が始まり、再生経過時間が表示されます。

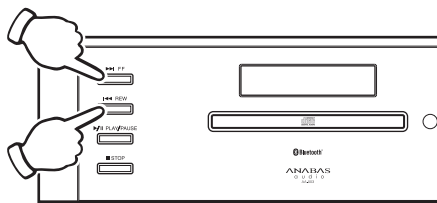


※ CDトレイの前面部を押して、CDトレイを閉じないでください。故障の原因となることがあります。

4. 再生を一時停止するには、【▶/|| PLAY/PAUSE】ボタンを押します。
  - 再生を再開するには、【▶/|| PLAY/PAUSE】ボタンをもう一度押します。
5. 再生を停止するには、【■ STOP】ボタンを押します。



6. 聞きたい曲に移動するには、【▶▶ FF】または【◀◀ REW】ボタンを何回か押します。



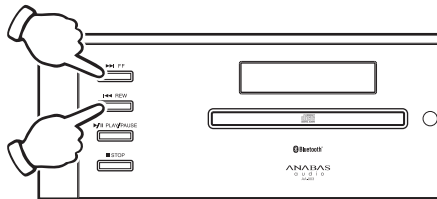
- 再生中の曲の始めに戻るには、早戻し（◀◀ REW）ボタンを1回押します。

7. 早送り/早戻し再生するには、再生中に1秒以上【▶▶ FF】または【◀◀ REW】ボタンを押し続けます。

- 早送り/早戻しは、曲を越えて行うことができません。

### ● ラジオの聞き方

1. 機能をFMに切り換えます。
2. 【▶▶ FF】または【◀◀ REW】ボタンを何回か押し、聞きたい局に合わせます。

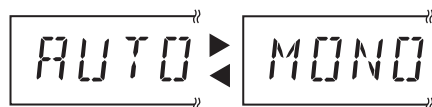


3. 受信できる局を探すには、【▶▶ FF】または【◀◀ REW】ボタンを長押しします。

- ボタンから指を離しても、受信できる局になるまで、自動で周波数が変わります。

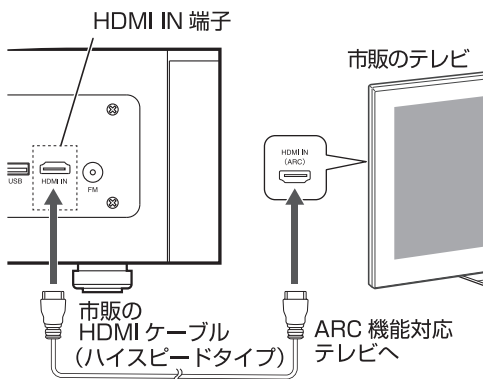
4. 音声をモノラルに切り換えるには、【■ STOP】ボタンを押し、表示をMONO（モノラル）に切り換えます。

- ボタンを押すたびに、音声のAUTO（オート）とMONO（モノラル）が切り換わります。



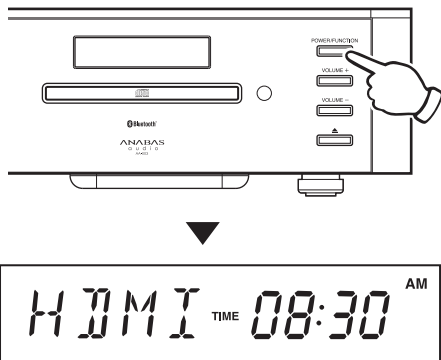
## ● HDMI入力端子を使った音楽の聞き方

### 1. お持ちのARC機能対応テレビと本機を接続します。



- テレビのHDMIコントロール機能を有効にしてください。(詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。)

### 2. 機能を【HDMI】に切り換えます。

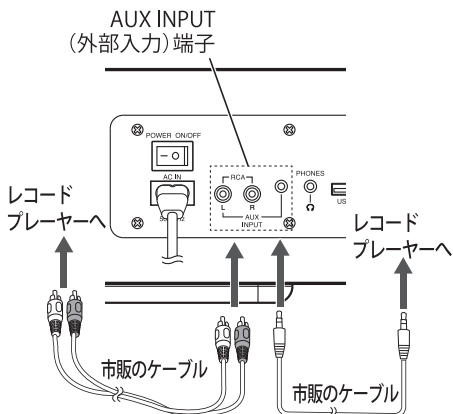


### 3. お持ちのARC機能対応テレビの音声を【接続した外部機器】に切り換えます。

- テレビの音声切替の設定は、テレビの取扱説明書をよくご覧ください。

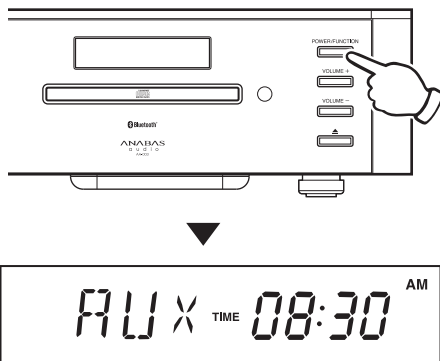
## ● レコードの聞き方

### 1. 本機背面のAUX INPUT (外部入力)端子のΦ3.5mmステレオミニジャックまたはRCAジャックとレコードプレーヤーの音声出力端子(ヘッドホン端子やRCA出力端子など)を接続します。



- レコードプレーヤーへの接続は、レコードプレーヤーの取扱説明書をよくご覧ください。

### 2. 機能を【AUX】に切り換えます。



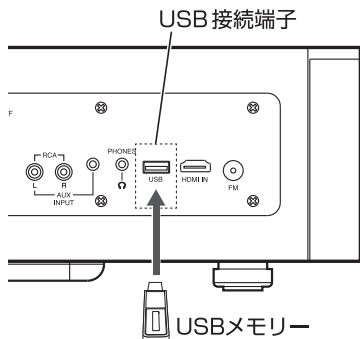
### 3. レコードの演奏を行います。

- ※ お持ちのラジカセやラジオなどのΦ3.5mmステレオミニジャックまたはRCAジャックの出力端子を持つ機器であれば同様の操作で聞くことができます。

## ● USBメモリーの聞き方

1. 機能をUSBに切り換えます。

2. 本機背面のUSB接続端子に音楽データが入ったUSBメモリーを接続します。



※ 再生できる音楽データはMP3、WMA (P24)、FLAC (最大96 kHz /24ビット /データ転送速度4000kbps) です。ただし、これらの音楽データでも、データの作成方法により再生できない場合があります。

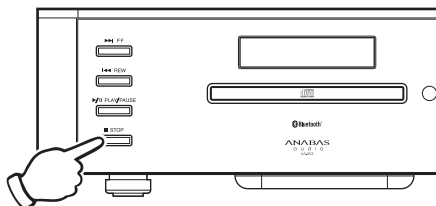
※ USBメモリーには向きがあります。向きをよく確かめて接続してください。無理に接続すると本機またはUSBメモリーを破損するおそれがあります。

● USBに切り換えると、「USB」に続き「READ」が表示され、曲の番号が表示されます。その後、USBに記録された順に曲が再生され、再生経過時間が表示されます。

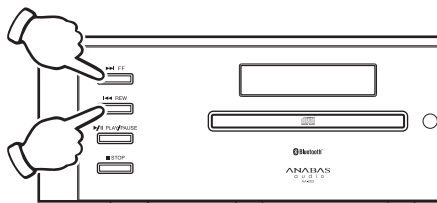
3. 再生を一時停止するには、【▶/|| PLAY / PAUSE】ボタンを押します。

● 再生を再開するには、【▶/|| PLAY / PAUSE】ボタンをもう一度押します。

4. 再生を停止するには、【■ STOP】ボタンを押します。



5. 聞きたい曲に移動するには、【▶▶ FF】または【◀◀ REW】ボタンを何回か押します。



● 再生中の曲の始めに戻るには、早戻し (◀◀) ボタンを1回押します。

6. 早送り/早戻し再生するには、再生中に1秒以上【▶▶ FF】または【◀◀ REW】ボタンを押し続けます。

● 早送り/早戻しは、曲を越えて行うことができません。

## ● Bluetooth機器の音楽の聞き方

1. 機能をBT (Bluetooth) に切り換えます。

2. Bluetooth機器と本機をペアリングします。

● Bluetoothのペアリングの方法は、お使いになるBluetoothの機能を持つ機器の説明書をご覧ください。

● Bluetooth機器には、本機は、「AA-003」と表示されます。

3. Bluetooth機器の音楽を再生します。

## ● 本機でのBluetooth®機器の操作

1. 再生を一時停止するには、【▶/|| PLAY / PAUSE】ボタンを押します。再生を再開するには、【▶/|| PLAY / PAUSE】ボタンを押します。

2. 聞きたい曲に移動するには、【▶▶ FF】または【◀◀ REW】ボタンを何回か押します。

# ● お手入れ



- ※ お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ※ 電源プラグは絶対に水に浸けないでください。

## ● 本体のお手入れ

- 本機表面は乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- 本機表面の汚れがひどい場合のみ、水で濡らした柔らかい布をよく絞ってから丁寧に拭いてください。
- ※ メラミンスポンジなど固いスポンジやたわしは使わないでください。傷の原因になります。
- ※ みがき粉やたわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

## ● 電源プラグのお手入れ

- 乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- ※ みがき粉、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

# ● 仕様

品名	CDクロックラジオシステム	
型名	AA-003	
電源	100V ~ 50/60Hz	
消費電力	50W (待機時 2W)	
実用最大出力	10W (右チャンネル)、10W (左チャンネル)、 20W (スーパーウーファー)	
CD再生可能ディスク	音楽CD、CD-R、CD-RW	
受信周波数	ワイドFM対応 76.0 ~ 108.0MHz	
再生可能音楽データ	MP3、WMA、FLAC (USB2.0対応) (データ作成方法によりMP3、WMA、FLACでも再生されない場合があります)	
Bluetooth	登録番号	AA-003
	バージョン	5.0
	対応プロファイル	A2DP1.3、AVRCP1.6
外形寸法	約360(幅)×350(奥行き)×125(高さ)mm (突起部含まず)	
質量	約6.7kg	
リモコン用電池	単4形乾電池×2本 ※乾電池は別売り	
付属品	電源コード、リモコン、FM室内アンテナ、防振ゴムマット、 取扱説明書(保証書付き:本書)	

※本機の外観および仕様は改善のため予告なく変更することがあります。この商品は、日本国内用に設計、販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスは行っていません。

# ● 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に一度以下の項目を確認してください。  
それでもなお異常があるときは使用を中止して、サポートセンターまでご連絡ください。

症状	ご確認ください
電源が入らない。	● 電源プラグをコンセントの奥までしっかりと差し込んでいることをご確認ください。
電源が切れない。	● リモコンの電源 (Ⓞ) ボタンを押すと電源待機状態になります。本機の電源を切るには、本機背面の主電源スイッチの切 (○) 側を押してください。ただし、主電源スイッチで電源を切ると、時計の設定は初期状態に戻ります。再度、設定をおこなってください。
表示が出ない。	● 電源プラグをコンセントの奥までしっかりと差し込んでいることをご確認ください。
音声が聞こえない。	● 音量は適切に調整されていますか。音量を調整してください。 ● 受信周波数は合っていますか。早戻し (◀◀) または早送り (▶▶) ボタンを押してお聴きになりたい放送局に周波数を合わせてください。
HDMI入力端子を使ってテレビ音声が聞けない。	● ARC対応のテレビですか。 ● 接続に使用している市販のHDMIケーブルは、ハイスピードタイプですか。
USBメモリー内の音楽データが再生されない。	● USBメモリー内の音楽データをご確認ください。再生できる音楽データはMP3、WMAまたはFLAC形式の音楽データのみです。ただし、これらの音楽データでも、データの作成方法により、再生されないことがあります。
Bluetooth機器が再生されない。	● Bluetooth機器と本機は正しくペアリングされていますか。また、Bluetooth機器側のBluetooth機能はオンになっていますか。 ● Bluetooth機器のプロファイルは、本機に対応したものですか。本機で対応可能なプロファイルは、「A2DP1.3、AVRCP1.6」です。
スピーカーから音声が聞こえない。	● イヤホンまたはヘッドホンがヘッドホン接続端子に接続されていませんか。イヤホンまたはヘッドホンが接続されるとスピーカーから音は出ません。
CDが再生されない。CD再生の音飛び。CD再生の音質が悪い。	● CDが正しく装着されているかご確認ください。CDが汚れている場合は、クリーニングするか、別のCDで試してみてください。 ● ビックアップレンズが汚れている場合は、クリーニングしてみてください。 ● 一時停止状態になっていないかご確認ください。
時刻表示が00:00に戻る。	● 主電源スイッチを押して電源を切りませんでしたか。主電源スイッチを押して電源を切ると初期状態に戻り、時刻は00:00に戻ります。
目覚しが設定できない。	● 時刻は設定されていますか。時刻が設定されていないと、目覚しを設定することはできません。
ラジオの音質が悪い。	● 近くにパソコンなどの電子機器はありませんか。電子機器の影響でラジオの音質が悪くなる場合があります。 ● FM室内アンテナは正しく接続されていますか。ラジオの受信状態が良くない場合は、FM室内アンテナの向きや位置を窓の近くに変わってください。

# ● 保証とアフターサービス

## ● 保証書

- 保証書は、本書に添付されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」などをご記入のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

## ● 補修用性能部品の保有期間

- 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
- 消耗部品のご注文などについては下記のご連絡先までご相談ください。

## ● 部品について

- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際には、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

## ● 修理を依頼されるときは・・・持ち込み修理

- 「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、下記のご連絡先までご連絡ください。
- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

## ● 保証期間中は

- 保証書の規定に従って、弊社にて修理させていただきます。  
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

## ● 保証期間が過ぎているときは

- 保証期間経過後の修理については、下記のご連絡先までご相談ください。  
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 消耗品のご注文は下記のご連絡先までご相談ください。

## ● アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、下記のご連絡先までお問い合わせください。

### 持ち込み先または送付先

株式会社太知ホールディングス  
サービスセンター

〒110-0005

東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階  
☎03-5846-7211

### メールでのお問い合わせ

E-mail:  
taichitky@anabas.co.jp

ホームページ:  
<https://www.anabas.co.jp>

### 電話でのお問い合わせ

☎0120-027-329

### 受付時間

月～金 午前10時～午後5時  
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

## ● 個人情報の取り扱いについて

- 株式会社太知ホールディングスは、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

## ● 補修修理の仕組み

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技 術 料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。

### 愛情点検



### 長年ご使用の機器の点検を!

このような  
症状はあり  
ませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コード、プラグに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。
- 焦げくさい臭いがする。
- 本体がいつもより異常に熱い。
- その他異常や故障がある。

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

**ANABAS**  
a u d i o

CDクロックラジオシステム

AA-003

**株式会社 太知ホールディングス**  
**TAICHI HOLDINGS LIMITED**  
<https://www.anabas.co.jp>

〒110-0005 東京都台東区上野3丁目2番4号 秋葉原村上ビル3階  
お問い合わせ先: 電話0120-027-329 FAX 03-5846-6639